

庄原市新規就農者歓迎会を開催しました

【平成 30 年 8 月 22 日掲載】

平成 30 年 7 月 23 日(月)に庄原市役所高野支所において、平成 30 年度庄原市指導農業士会等合同研修会及び庄原市新規就農青年歓迎会を開催しました。

当日は庄原市指導農業士会、庄原市指導農業士ひまわりの会（女性指導農業士及び指導農業士の妻の会）、庄原市ヤングファーマー（就農青年クラブ）をはじめ関係機関の参加者合わせて 41 名の参加がありました。

合同研修会では、はじめに平成 30 年 2 月に合同会社を設立した前田農園のトマトほ場と加工施設及び毛無山開発団地でだいこんを生産する天根農園のだいこんほ場を視察し、その後高野支所会議室において株式会社フレスタ商品本部生鮮部青果チームリーダーバイヤーの中西豪（なかにしつよし）氏より「農産物の流通・販売について」講演を聞きました。

庄原市新規就農青年歓迎会では、市指導農業士会岩本章会長の「農業の自然を相手にする大変さとやりがいを感じ頑張ってもらいたい」と挨拶があり、来賓の庄原市長、小林県議会議員、広島県北部農林水産事務所長から祝辞を頂きました。

新規就農青年は、東城町 2 名、高野町 2 名、庄原市 2 名の 6 名でしたが、当日は 4 名の出席がありました。庄原市長から就農記念品の贈呈が行われ、新規就農青年を代表して永田力将（ながたりきそう）さんから、「昨年 1 年間トマト栽培のノウハウを教えていただいた師匠に恥じないように、立派なトマトを作るよう頑張りたい。」と挨拶がありました。



【新規就農歓迎会の集合写真】



【視察研修でのトマトほ場の見学】

情報提供元

北部農業技術指導所